

「環境工学研究フォーラム講演集」原稿作成要領
(自由投稿発表セッションおよび環境技術・プロジェクトセッション用)

1. 講演集は、全体の統一を図るため、著者自身が別添の講演集用原稿作成例に従い、ワープロソフト等を利用して作成する必要があります。なお、原稿は、最終的に B5 版に縮小してオフセット印刷されることに留意してください。

2. 原稿作成の概要（詳細は、見本を必ず参照すること）
 - (1) 白黒印刷にのみ対応していることを留意下さい。
 - (2) 用紙の設定は A4 にし、A4 版上質紙へ印刷してください。
 - (3) 余白は、上方が 19mm、下方が 24mm、左右がともに 20mm に指定してください。ただし、最初のページのタイトル部分（タイトルから電子メールアドレスまで）は、左右マージンがそれぞれ 30mm となるようにしてください。
 - (4) 表題は、20pt のゴシック体で記載しますが、その第一行目には、20pt 文字で 4 字分以上のスペースを必ず確保してください（後で講演番号を入れます）。
 - (5) 著者が連名の場合、講演者名の頭に 印を必ず付けてください。また、論文の連絡先著者の右肩に * を付け、見本のようにその人の電子メールアドレスを所属掲載欄の後に記載すること。
 - (6) タイトル部分は、横 1 段組ですが、本文は 2 段組で、10pt の明朝体を用い、1 段は 25 字（字送り 9.3pt）× 48 行（行送り 15pt）を基本とします。これより小さな文字を使用することは、絶対に避けてください。
 - (7) 上記以外の体裁は、講演集用原稿作成例を参照してください。その中に詳細が記載されています。なお、英文で原稿を作成する場合には、環境工学研究論文集用の英文原稿の見本に準じてください（但し、アブストラクトは不要）。講演集用原稿作成例は環境工学委員会ホームページ(<http://www.jsce.or.jp/committee/eec/index.html>)からダウンロードできます。
 - (8) 体裁が作成例と大きく異なっている場合には、修正をして頂く場合がありますので留意ください。

3. 原稿のページ数は、ひとつの講演につき、3 ページ以内とします。3 ページを超えた原稿は受理しません。

4. 印刷体原稿を提出する際には、原稿の右上の余白部分に第一著者名とページ数（そのページ / 全体ページのように分数で表記）を鉛筆で記入してください。

5. 講演集は、贈呈しませんのでご了承ください。